

マーケットサウンディング案件シート

項目	記入欄	
1. 事業所管課	熊本市 都市建設局 土木部 道路保全課	
2. 事業概要		
① 事業名	橋梁の包括的な維持管理の検討	
② 事業の種類 ※該当する番号に○(複数可)	1.新規整備 2.建替え <input checked="" type="checkbox"/> 3.改修 <input checked="" type="checkbox"/> 4.維持管理・運営 5.公有地活用 <input checked="" type="checkbox"/> 6.その他 (長寿命化計画)	
③ 想定する事業手法	1.PFI (BTO) 方式 2.DBO 方式 3.設計施工一括方式 (DB 方式など) 4.指定管理者制度 5.Park-PFI 方式 6.土地・建物の賃貸借 7.土地・建物の売却 <input checked="" type="checkbox"/> 8.その他 (包括的民間委託)	
④ 事業内容 ※ 事業の内容をご記入下さい	橋梁の維持管理において、個別に発注などを行っている日常管理、計画、点検、設計及び工事などを組み合わせて発注することにより、業務効率化やコスト縮減の推進を図るもの。	
⑤ 事業の検討段階 ※ 該当する番号に○	<input checked="" type="checkbox"/> 1.事業発案段階 2.事業化検討段階 3.事業者選定段階 4.その他 ()	
3. マーケットサウンディングの目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 包括的民間委託の導入可能性検討にあたり、民間事業者の受注ニーズの把握 ・ 効率的かつ効果的な事業に進展させるため、包括的民間委託の課題やその解決策について意見交換 	
4. 対話内容(民間事業者への質問事項など) ※ 意見・提案を求める内容をご記入ください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋梁メンテナンス受注における課題及び解決策 ・ 担い手確保や新技術活用検討に関する現状と課題 ・ 民間事業者から見た包括的民間委託のメリット・デメリット ・ 点検、設計及び工事を一つの業務で行う場合の課題と解決策 ・ 事業化された場合の参入意欲、事業条件の要望 ・ 包括的民間委託に期待することなど 	
5. 事業対象地の概要		
① 所在地(交通情報含む)	熊本市内一円	
② 所有者	熊本市 (道路管理者)	
③ その他 (上記項目以外の情報、人口や人口構成、特徴、留意すべきこと等)	3,019 橋 (南区: 1,455 橋、西区: 624 橋、北区: 356 橋、東区: 322 橋、中央区: 262 橋) →建設後 50 年以上の橋梁の割合 2022 年: 33%、2032 年 (10 年後): 62% 2042 年 (20 年後): 80%	
6. 対象施設の概要		
6-1. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
① 施設名称	橋梁	橋梁
② 規模、能力 等	3,019 橋	3,019 橋
③ 運営状況	定期点検、設計、工事	日常点検、維持作業、定期点

(運営主体、事業手法等)	：それぞれ発注 日常点検、維持作業：直営	検、設計、工事 ：組み合わせて発注
④ その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)	※ 令和5年度実績 ・受発注件数 点検：28件、設計：3件、 工事：25件 ・契約期間：1年以内 ・総額：約13億円	※ 最終イメージ ・受発注件数 すべて：20件 ・区域：20工区 (南区10、西区4、中央 区・東区・北区各2) ・契約期間：3年又は5年
7. 検討状況など		
① 現状及び課題	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者：受注本数の増大、担い手の高齢化、新技術検討 ・行政：橋梁の老朽化が加速、災害リスクの増大、技術職採用枠 定員割れ、維持管理費及び発注本数の増大 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者：入札など事務手続きの増加、担い手の確保、 新技術への対応 ・行政：橋梁補修の加速化、財源及び人的資源の確保、安全で快 適な道路環境の提供、コスト縮減・業務効率化 	
② 目的、考え方・基本方針	<p>【目的】</p> <p>持続可能で適切な維持管理体制の構築</p> <p>【考え方】</p> <p>「包括的民間委託」の導入により、以下の取組みを促進。</p> <p>人的資源：業務効率化、人材育成の取組み、人材投資機会拡大 財源：大規模修繕数の減少、新技術活用促進の取組み、 設備投資機会拡大</p> <p>質及び安全性：きめ細やかな維持作業、点検及び修繕の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針 <ul style="list-style-type: none"> ① 点検時の維持作業や簡易補修など予防保全を早期に実施 ⇒大規模修繕数の減少、きめ細やかな対応が可能 ② 民間事業者は先の見通しができ、設備及び人材投資の機 会が拡大 ⇒新技術活用促進、人材育成、担い手の確保が可能 ③ 業務を組み合わせることで作業や発注数が減少 ⇒省力化によるコスト縮減、業務効率化 	
③ 前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年4月 道路メンテナンス事業補助制度における積極 的な導入検討について、国土交通省から事務連絡あり 	
④ 地域住民からの意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、関係団体向けアンケート調査実施予定。 	
⑤ その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)	<ul style="list-style-type: none"> ・包括的民間委託の想定は、短中長期の3ケース提示する予定 ① 定期点検と維持作業及び簡易補修 ② ①に補修設計を加える ③ ②に定型的な補修工事を加える 	

8. 事業スケジュール(案)	令和 5 年度：導入可能性検討調査
	令和 6 年度：導入可能性検討実施
	令和 7 年度以降：未定